

令和4年度事業報告書

1. 基本方針

令和4年度の事業計画書に基づき、下記のとおり事業を実施した。

2. 事業内容

(1) 人権に関する教育・啓発事業（公益1）

① 人権講座・セミナーの実施事業

ア. 芝大門人権講座の開催

人権意識の普及高揚を目的に、一般市民を対象に、身近に存在する様々な人権課題をテーマとした芝大門人権講座を23回開催し、延べ3,315人（うち会場参加者87人、オンライン参加者3,228人）の参加者があった。

○ 第1回目

開催日：令和4年4月27日（水）

テーマ：「STOP！コロナ差別～不安を差別につなげないために～」

講師：碓井真史（新潟青陵大学大学院臨床心理学研究科教授）

開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信

配信場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

参加者数：132人（会場参加者6人・オンライン参加者126人）

○ 第2回目

開催日：令和4年5月26日（木）

テーマ：「多様性に耐えうる教育の実現～インクルーシブ教育とは～」

講師：野口晃菜（一般社団法人UNIVA理事）

開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信

配信場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

参加者数：123人（会場参加者7人・オンライン参加者116人）

○ 第3回目

開催日：令和4年6月29日（水）

テーマ：「SNS上での人権侵害～いじめを防ぐために～」

講師：谷山大三郎

（スタンドバイ株式会社代表取締役、千葉大学教育学部附属教員養成開発センター特別研究員）

開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信

配信場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

参加者数：140人（会場参加者6人・オンライン参加者134人）

○ 第4回目

開催日：令和4年8月2日（火）

テーマ：「アイヌ民族の人権、歴史、文化」

講師：竹内渉

（公益社団法人北海道アイヌ協会・元事務局長、アイヌ近現代史研究家）

開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター

参加者数：161人（会場参加者2人・オンライン参加者159人）

- 第5回目
開催日：令和4年8月9日（火）
テーマ：「水俣病患者とその家族の人権」
講師：杉本 肇（水俣市立水俣病資料館語り部）
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：141人（オンライン参加者141人）
- 第6回目
開催日：令和4年8月18日（木）
テーマ：「選択格差の是正を考える
～環境・経済・学歴による格差をなくすために～」
講師：勝山 恵一（一般社団法人ハッシュダイソーシャル代表理事）
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：123人（会場参加者5人・オンライン参加者118人）
- 第7回目
開催日：令和4年8月23日（火）
テーマ：「災害からどう子どもを守るのか～身近な危険を人権の視点で考える～」
講師：国崎 信江（危機管理教育研究所代表理事、危機管理アドバイザー）
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：105人（会場参加者4人・オンライン参加者101人）
- 第8回目
開催日：令和4年9月10日（土）
テーマ：「ヤングケアラーと人権～家族の介護やケアを担う子ども・若者たち～」
講師：沖 侑香里（静岡きょうだい会代表）
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：82人（会場参加者1人・オンライン参加者81人）
- 第9回目
開催日：令和4年9月20日（火）
テーマ：「多様な性、親の願い」
講師：浦 狩 知 子
(LGBTの家族と友人をつなぐ会東海理事、三重県いなべ市LGBT相談員)
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：176人（会場参加者1人・オンライン参加者175人）
- 第10回目
開催日：令和4年9月22日（木）
テーマ：「ワーク・エンゲイジメント～働きがいのある職場～」
講師：島津 明 人（慶應義塾大学総合政策学部教授）
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：115人（オンライン参加者115人）

- 第11回目
開催日：令和4年10月5日（水）
テーマ：「全国水平社の創設者たち」
講師：山内政夫（柳原銀行記念資料館運営委員会事務局長）
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：130人（オンライン参加者130人）
- 第12回目
開催日：令和4年11月4日（金）
テーマ：「日本初 世界の記憶 山本作兵衛コレクションに学ぶ」
講師：森山 沾一（公立大学法人福岡県立大学名誉教授）
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：64人（会場参加者1人・オンライン参加者63人）
- 第13回目
開催日：令和4年11月19日（土）
テーマ：「“見た目”と人権～「見た目問題」から考えるルッキズムの行く末～」
講師：外川 浩子
（NPO法人マイフェイス・マイスタイル（MFMS）代表）
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：129人（オンライン参加者129人）
- 第14回目
開催日：令和4年11月28日（月）
テーマ：「政治分野における男女共同参画について」
講師：須藤 圭亮（内閣府男女共同参画局推進課積極措置政策調査官）
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：97人（会場参加者2人・オンライン参加者95人）
- 第15回目
開催日：令和4年12月8日（木）
テーマ：「外国人労働者の現状～人権的視点から考える～」
講師：斉藤 善久（神戸大学大学院国際協力研究科准教授）
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：117人（会場参加者6人・オンライン参加者111人）
- 第16回目
開催日：令和4年12月13日（火）
テーマ：「インターネットを使って広報してみよう～効果的な啓発方法～」
講師：金井 茂樹（一般社団法人自治体広報広聴研究所代表理事）
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：113人（会場参加者2人・オンライン参加者111人）

- 第17回目
開催日：令和4年12月20日（火）
テーマ：「人身取引と日本の課題」
講師：中山 暁雄
(特定非営利活動法人日本国際平和構築協会理事（元国際移住機関駐日代表）)
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：97人（会場参加者1人・オンライン参加者96人）
- 第18回目
開催日：令和5年1月10日（火）
テーマ：「つながらない権利～テレワーク下での過重労働を防ぐために～」
講師：細川 良（青山学院大学法学部教授）
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：170人（会場参加者6人・オンライン参加者164人）
- 第19回目
開催日：令和5年1月31日（火）
テーマ：「犯罪被害者とその家族の人権～被害者の実態と望む支援～」
講師：大岡 由佳（武庫川女子大学心理・人間関係学科准教授）
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：209人（会場参加者6人・オンライン参加者203人）
- 第20回目
開催日：令和5年2月21日（火）
テーマ：「インターネット上の人権侵害～誹謗中傷問題の現状と課題～」
講師：曾我部 真裕（京都大学大学院法学研究科教授）
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：347人（会場参加者9人・オンライン参加者338人）
- 第21回目
開催日：令和5年2月27日（月）
テーマ：「変容する現代社会の部落差別（同和問題）」
講師：阿久澤 麻理子
(大阪公立大学人権問題研究センター／都市経営研究科教授)
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：167人（会場参加者9人・オンライン参加者158人）
- 第22回目
開催日：令和5年3月8日（水）
テーマ：「高齢者と人権～虐待を防ぐために～」
講師：山田 祐子（日本大学文理学部社会福祉学科教授）
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
参加者数：197人（会場参加者7人・オンライン参加者190人）

- 第23回目
 開催日：令和5年3月22日（水）
 テーマ：「感染症と人権～正確な情報発信を～」
 講師：加藤 茂 孝（株式会社保健科学研究所学術顧問）
 開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
 開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
 参加者数：180人（会場参加者6人・オンライン参加者174人）

イ. 特別セミナーの開催

ハンセン病問題に関する「親と子のシンポジウム」及び人権シンポジウムの連動企画として特別セミナーを2回開催し、延べ297人（うち会場参加者14人、オンライン参加者283人）の参加者があった。

- 第1回目
 開催日：令和4年7月12日（火）
 テーマ：「ハンセン病差別が問うもの」
 講師：坂元 茂 樹（公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長）
 開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
 配信場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
 参加者数：110人（会場参加者9人・オンライン参加者101人）
- 第2回目
 開催日：令和5年1月24日（火）
 テーマ：「ピクトグラムと人権 ～外国人や障害のある人の視点から考える～」
 講師：定村 俊 満（公益社団法人日本サインデザイン協会常任理事、株式会社ソーシャルデザインネットワークス代表取締役社長）
 開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
 配信場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
 参加者数：187人（会場参加者5人・オンライン参加者182人）

ウ. コンパシートセミナーの開催

人権教育総合マニュアル「コンパシート」を使用し、参加・体験型人権教育の理論及び実践方法の習得を目的にセミナーを5回開催し、延べ61人の参加者があった。

【講師】福田 弘（公益財団法人人権教育啓発推進センター理事）

【開催場所】公益財団法人人権教育啓発推進センター（東京都港区）

<基礎コース>

令和4年7月23日（土） 10人

<基礎コース>

令和4年10月15日（土） 9人

<中級コース>

令和4年11月11日（金）～12日（土） 14人

<実践コース>

令和5年1月20日（金）～21日（土） 14人

<上級コース>

令和5年3月10日（金）～11日（土） 14人

エ. CSR（企業の社会的責任）と人権セミナーの開催

企業が行う人権啓発活動等を支援することを目的とした企業関係者等向けセミナーを3回開催し、延べ861人（うち会場参加者155人・オンライン参加者706人）の参加者があった。

- 仙台会場
開催日：令和4年10月27日（木）
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：仙台国際センター（宮城県仙台市／配信会場）
参加者数：183人（会場参加者13人・オンライン参加者170人）
- 大阪会場
開催日：令和4年12月15日（木）
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：エル・おおさか（大阪府大阪市／配信会場）
参加者数：326人（会場参加者79人・オンライン参加者247人）
- 東京会場
開催日：令和5年2月1日（水）
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：日本教育会館（東京都千代田区／配信会場）
参加者数：352人（会場参加者63人・オンライン参加者289人）

オ. えせ同和行為をはじめとする不当要求行為対策セミナーの開催

企業が行う人権啓発活動等を支援することを目的とした、えせ同和行為をはじめとする不当要求行為対策セミナーを7回開催し、延べ1,187人（うち会場参加者185人、オンライン参加者1,002人）の参加者があった。

- 岡山会場
開催日：令和4年9月15日（木）
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：岡山コンベンションセンター（岡山県岡山市／配信会場）
参加者数：100人（会場参加者21人・オンライン参加者79人）人
- 札幌会場
開催日：令和4年9月29日（木）
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：ACU-A（アスティ45）（北海道札幌市／配信会場）
参加者数：192人（会場参加者：33人、オンライン参加者：159人）
- 静岡会場
開催日：令和4年10月13日（木）
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：ツインメッセ静岡（静岡県静岡市／配信会場）
参加者数：135人（会場参加者：22人、オンライン参加者：113人）
- 東京会場
開催日：令和4年11月30日（水）
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：日本教育会館（東京都千代田区／配信会場）
参加者数：322人（会場参加者：67人、オンライン参加者：255人）

- 奈良会場
 開催日：令和5年1月13日（金）
 開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
 開催場所：奈良県コンベンションセンター（奈良県奈良市／配信会場）
 参加者数：99人（会場参加者：20人、オンライン参加者：79人）
- 福岡会場
 開催日：令和5年1月25日（水）
 開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
 開催場所：南近代ビル（福岡県福岡市／配信会場）
 参加者数：269人（会場参加者：17人、オンライン参加者：252人）
- 那覇会場
 開催日：令和5年2月16日（木）
 開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
 開催場所：沖縄産業支援センター（沖縄県那覇市／配信会場）
 参加者数：70人（会場参加者：5人、オンライン参加者：65人）

カ．企業におけるCSR・人権担当者向け実践講座の開催

企業における人権啓発活動の普及高揚を促進することを目的に、企業活動の中に人権的視点を取り入れた実践的な講座をオンラインで開催し、全7講座で計7,500回視聴された。

- 開催方法：オンライン（オンデマンド）配信
- 受講期間：令和4年10月17日（月）～令和5年2月15日（水）

キ．人権シンポジウムの実施

一般市民、特に企業関係者を対象に、共生社会と人権をテーマとした人権シンポジウムを開催し、650人の視聴者があった。

- 「共生社会と人権に関するシンポジウム」
 【開催方法】オンライン（リアルタイム／アーカイブ）配信
 【開催日】令和5年2月9日（木）
 【配信会場】コモレ四谷タワーコンファレンスRoomF（東京都新宿区）
 【参加者数等】
 - 視聴回数：1,033回
 - ユニーク視聴者数：650人
 - 最大同時視聴者数：350人

ク．ハンセン病問題に関する「親と子のシンポジウム」の実施事業

ハンセン病療養所及び入所者に対する非難・誹謗中傷等の差別や偏見を解消することを目的に「ハンセン病問題に関する『親と子のシンポジウム』」を開催し、925人の視聴者があった。

- 【開催方法】オンライン（リアルタイム／アーカイブ）配信
- 【開催日】令和4年7月30日（土）
- 【配信会場】岡山コンベンションセンター（岡山県岡山市）
- 【参加者数等】
 - 視聴回数：1,787回
 - ユニーク視聴者数：925人

○ 最大同時視聴者数： 461人

- ② 人権に関するマスメディアを活用した広報事業
ア. より多くの人に人権尊重の理念を効果的・効率的に普及高揚を図ることを目的に、メディア等を活用した広報事業を以下とおり実施した。

<「My じんけん宣言」プロジェクトの実施>

- ウェブページの運用
人権ライブラリーウェブサイト内の特設サイトとして運用した。
<https://www.jinken-library.jp/my-jinken/>
 - 令和4年度末の投稿数：332社
- 人権ライブラリーウェブサイト「My じんけん宣言」業種別検索機能の追加
運用開始日：令和5年3月31日（金）
- 広報
 - 広報用チラシの配布（1月）
送付先数：5, 237件
 - バナー広告
(令和4年8月1日～21日、10月1日～10月31日、12月4日～12月10日)
 - ・Google Display Network 17, 948クリック
 - ・Yahoo! Display Ads 16, 352クリック
 - ・ADMATRIX 1, 485クリック
 - SNS 広告（15秒CMを1種作成し、配信）
 - ・Twitter (令和4年8月3日～23日) 54, 219回視聴完了
 - ・Facebook (令和4年10月13日～11月12日) 50, 019回視聴完了
 - ・Instagram (令和4年12月4日～10日) 29, 112回視聴完了
 - YouTube 広告（15秒CMを新規で1種作成し、配信）
(令和4年8月1日～21日、10月1日～10月31日、12月4日～12月10日)
160, 874回視聴完了
 - ・「My じんけん宣言」投稿募集中！（15秒CM）ver. 企業動画タイプD
<https://youtu.be/Aol5-VdmPuw>
 - 新聞広告
掲載紙：読売新聞（北海道・大阪・中部・西部版／朝刊）
掲載日：令和4年7月26日（火）
掲載紙：読売新聞（東京・北陸版／朝刊）
掲載日：令和4年7月27日（水）

<シンポジウム新聞等採録記事の掲載>

- ハンセン病問題に関する「親と子のシンポジウム」
 - 新聞広告
朝日中高生新聞 掲載日：令和4年9月11日（日）
読売中高生新聞 掲載日：令和4年9月16日（金）
 - ニュースリリース配信サービス
新聞社、インターネットサイトのメディア等に対し、人権ライブラリーウェブサイトに掲載した広報記事と同内容の情報を配信
 - ・リセマム（令和4年9月15日～10月16日） 2, 850PV
 - ・PRTIMES（令和4年9月12日） 20メディア

- 「共生社会と人権に関するシンポジウム」
 - 新聞広告
 - 掲載紙：毎日新聞（全国版／朝刊）
 - 掲載日：令和5年3月12日(日)
 - ニュースリリース配信サービス
 - 新聞社、インターネットサイトのメディア等に対し、人権ライブラリーウェブサイトに掲載した広報記事と同内容の情報を配信
 - ・配信先：28メディア

<シンポジウム事前広報の実施>

- ハンセン病問題に関する「親と子のシンポジウム」
 - バナー・SNS 広告
 - ・Google Display Network
(令和4年7月15日～30日) 4, 369クリック
 - ・Yahoo! Display Ads
(令和4年7月15日～30日) 2, 734クリック
 - ・Instagram
(令和4年7月15日～30日) 156クリック
 - ・Twitter
(令和4年7月15日～30日) 2, 109クリック
 - ニュースリリース配信サービス
 - 新聞社、インターネットサイトのメディア等に対し、人権ライブラリーウェブサイトに掲載した広報記事と同内容の情報を配信
 - P R T I M E S (令和4年7月26日) 23メディア
- 「共生社会と人権に関するシンポジウム」
 - バナー広告 (令和5年1月26日～2月9日)
 - ・Google Display Network 2, 937クリック
 - ・Yahoo! Display Ads 2, 938クリック
 - ・Facebook 1, 031クリック
 - ・Twitter 1, 472クリック

<人権啓発用動画による広報 (Y o u T u b e) >

(令和5年2月23日～3月1日)

○ いじめ編	352, 872回完全視聴回数
○ 児童虐待編	355, 122回完全視聴回数
○ インターネット編	349, 617回完全視聴回数
○ セクシュアルハラスメント編	358, 173回完全視聴回数
○ ドメスティックバイオレンス編	359, 661回完全視聴回数
○ 部落差別 (同和問題) 編	372, 577回完全視聴回数
○ 感染症編	372, 606回完全視聴回数
○ 障害のある人編	371, 508回完全視聴回数
○ 外国人編	383, 550回完全視聴回数
計 完全視聴回数	3, 275, 686回
※ 表示回数	20, 191, 585回

イ. ハンセン病問題に関し、広く国民に人権尊重思想の普及高揚を図ることを目的に、令和2年度に制作した啓発映像「ハンセン病問題を知る～元患者と家族の思い～」を活用した全国展開の啓発広報を以下のとおり実施した。

<広報>

- バナー広告（令和4年6月17日～7月31日、令和4年11月17日～12月10日）
 - Google Display Network 70,635クリック
 - Yahoo! Display Ads 111,666クリック
 - SmartNews 67,912クリック
- SNS広告（令和4年6月17日～7月31日、令和4年11月17日～12月10日）
 - Twitter 906,146回視聴完了
 - Facebook 284,552回視聴完了
 - Instagram 809,918回視聴完了
- インストリーム広告（令和4年6月17日～7月31日、令和4年11月17日～12月10日）
 - YouTube 1,596,732回視聴完了
 - UltraInpression 225,208回視聴完了

ウ. 新型コロナウイルス感染症に関する正しい知識の普及、偏見・差別等の防止等に向けた人権啓発を目的に、リーフレットを増刷し、配布した。

<リーフレットの増刷>

印刷部数 1,100,000部

<リーフレットの配布>

配布部数 1,100,000部

<リーフレットの受注配布>

配布期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

配布部数 73,651部

(2) 人権に関する情報収集・提供事業（公益2）

① ウェブサイトによる情報提供

人権に関する教育・啓発に関する情報を提供するとともに、当センターの活動内容の広報や、法人情報の公開を行った。

- ウェブサイトアクセス数：475,138件
- 全国の人権啓発イベント情報、定期上映会のお知らせ等の掲載
- イベントの開催に関する情報（講演・研修・セミナー等）掲載
- 海外の人権関係機関等とのリンク
- 当センター発行の冊子、ビデオや社会貢献グッズ等の情報掲載 等

② 人権ライブラリー事業

地方公共団体、各種研究団体等で制作した人権に関する書籍・図画・ビデオ等を収集・購入し、公益財団法人人権教育啓発推進センター内に設置した「人権ライブラリー」において、人権関係情報として閲覧・貸出等広く一般の人々に提供した。

また、全国の地方公共団体が制作した人権啓発資料を収集し、人権ライブラリーの資料として貸出、展示等を行うとともに、優秀な作品を選出し、法務大臣表彰を行った。

さらには、ライブラリーウェブサイト内での「Myじんけん宣言」コーナーの運営、企業関係者向けセミナーを3回開催し、延べ584人（会場参加者：25人、オンライン：559人）の参加者があった。

<法務大臣表彰関係>

- 作品数：1,002点
- 受賞作品：次のとおり。
 - ・最優秀賞
熊本県（ポスター）
 - ・優秀賞
香川県（ポスター部門）
島根県（出版物部門）
愛媛県（映像部門）

<書籍・ビデオ等の収集状況>（令和5年3月31日現在）

- 書籍、資料等 16,817冊
- ビデオテープ（DVD含む） 2,096本
- 16mmフィルム 42本
- 展示パネル 52点
- 音声資料 10点

<利用実績>（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

- 人権ライブラリー来館者数 5,677人
（来館者数1,658人、オンライン来館者数4,019人）
- 人権ライブラリーメールマガジン購読者数 7,180人
- 総貸出件数 466件
- 総貸出資料数 937件
- ライブラリーホームページアクセス件数 766,866件

<「企業関係者向けセミナー」の開催>

- 第1回目
開催方法：集客型＋オンライン（リアルタイム）配信
場 所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
実 施 日：令和4年9月8日（木）
参 加 者：180人（会場参加者：7人、オンライン参加者：173人）
- 第2回目
開催方法：集客型＋オンライン（リアルタイム）配信
場 所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
実 施 日：令和4年11月8日（火）
参 加 者：232人（会場参加者：4人、オンライン参加者：228人）

- 第3回目
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
場 所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
実 施 日：令和4年12月14日（水）
参 加 者：172人（会場参加者：14人、オンライン参加者：158人）

- ③ 人権教育・啓発情報誌「アイユ」の発行
人権に関する総合的な情報誌として、定期刊行物「アイユ」（月刊）を発行した。
発行部数：157,200部/年間

- ④ 人権に関する国際的な情報の提供
国連人権高等弁務官事務所（UNHCHR）が発行するプレスリリースを翻訳し、ホームページに掲載して当該情報を提供した。

（3）人権に関する支援事業（公益3）

① 人権に関する支援事業

ア．会員との共催事業

地方公共団体等が行う人権啓発活動を支援するため、当センターが企画する啓発事業を会員の地方公共団体等と共催して以下のとおり25回開催し、延べ4,487人（会場参加者2,729人、オンライン参加者1,758人）の参加者があった。

<コンパシット・セミナーの実施>

- 山梨会場（山梨県と共催）
開 催 日：令和4年6月17日（金）
開催方法：集客型
開催場所：山梨県消防学校（山梨県中央市）
参加者数：42人

<障がい者／セミナーの実施>

- 室戸会場（高知県室戸市と共催）
開 催 日：令和4年10月27日（木）
開催方法：集客型
開催場所：室戸市役所（高知県室戸市）
参加者数：93人

<LGBT／セミナーの実施>

- 熊本会場（熊本県熊本市と共催）
開 催 日：令和4年5月23日（月）
開催方法：集客型
（午前の部）
開催場所：桜の馬場 城彩苑（熊本県熊本市）
参加者数：65人
（午後の部）
開催場所：ホテル日航熊本（熊本県熊本市）
参加者数：150人

- 佐賀会場（佐賀県と共催）
開催日：令和4年5月26日（木）
開催方法：集客型
開催場所：佐賀県立美術館ホール（佐賀県佐賀市）
参加者数：140人
- 川崎会場（神奈川県川崎市と共催）
開催日：令和4年5月30日（月）
開催方法：集客型
開催場所：川崎市役所（神奈川県川崎市）
参加者数：82人
- 和歌山会場（和歌山県と共催）
開催日：令和4年8月25日（木）
開催方法：集客型
開催場所：県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛（和歌山県和歌山市）
参加者数：43人
- 安芸太田会場（広島県安芸太田町と共催）
開催日：令和4年9月26日（月）
開催方法：集客型+オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：川・森・文・交流センター（広島県安芸太田町）
参加者数：47人（会場参加者30人、オンライン参加者17人）
- 日光会場（栃木県日光市と共催）
開催日：令和4年9月30日（金）
開催方法：集客型
開催場所：日光市藤原公民館（栃木県日光市）
参加者数：40人
- つくば会場（茨城県つくば市と共催）
開催日：令和4年10月5日（水）
開催方法：集客型
開催場所：つくば市役所（茨城県つくば市）
参加者数：13人
- 東広島会場（広島県東広島市と共催）
開催日：令和4年10月19日（水）
開催方法：集客型
開催場所：東広島芸術文化ホール くらら（広島県東広島市）
参加者数：1,106人
- 霧島会場（鹿児島県霧島市と共催）
開催日：令和4年10月22日（土）
開催方法：集客型
開催場所：霧島市民会館（鹿児島県霧島市）
参加者数：137人
- 愛媛会場（愛媛県と共催）
開催日：令和5年1月31日（火）
開催方法：集客型
開催場所：松山市男女共同参画推進センター（愛媛県松山市）
参加者数：46人

- ガールスカウト会場（公益財団法人ガールスカウト日本連盟と共催）
開催日：令和5年2月11日（土）
開催方法：オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
（東京都港区／配信会場）
参加者数：36人
- 石川会場（石川県と共催）
開催日：令和5年2月15日（水）
開催方法：集客型
開催場所：石川県庁（石川県金沢市）
参加者数：33人
- 小山会場（栃木県小山市と共催）
開催日：令和5年3月13日（月）
開催方法：集客型
開催場所：小山市中央公民館（栃木県小山市）
参加者数：70人

<ハラスメント／セミナーの実施>

- 周南会場（山口県周南市）
開催日：令和4年8月19日（金）
開催方法：オンライン（リアルタイム・オンデマンド）配信
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
（東京都港区／配信会場）
参加者数：980人
- 大分会場（大分県と共催）
開催日：令和4年9月29日（木）
開催方法：オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター
（東京都港区／配信会場）
参加者数：45人

<同和問題／セミナーの実施>

- 玉名会場（熊本県玉名市と共催）
開催日：令和4年8月17日（水）
開催方法：集客型＋オンライン（リアルタイム）配信
開催場所：玉名市民会館（熊本県玉名市）
参加者数：597人
（会場参加者207人、オンライン参加者390人）
- 江府会場（鳥取県江府町と共催）
開催日：令和4年10月11日（火）
開催方法：集客型
開催場所：江府町役場（鳥取県江府町）
参加者数：43人

- 尾道会場（広島県尾道市と共催）
開催日：令和5年2月8日（水）
開催方法：集客型
開催場所：尾道市役所（広島県尾道市）
参加者数：86人

<インターネット／セミナーの実施>

- 岐阜会場（岐阜県と共催）
開催日：令和4年6月16日（木）
開催方法：集客型
開催場所：ぎふ清流文化プラザ（岐阜県岐阜市）
参加者数：151人
- 今治会場（愛媛県今治市と共催）
開催日：令和4年11月28日（月）
開催方法：集客型
開催場所：今治市民会館（愛媛県今治市）
参加者数：92人
- 北九州会場（福岡県北九州市と共催）
開催日：令和5年1月18日（水）
開催方法：集客型
開催場所：北九州市立男女共同参画センター（福岡県北九州市）
参加者数：38人
- 常総会場（茨城県常総市と共催）
開催期間：令和5年2月10日（金）～28日（火）
開催方法：オンライン（オンデマンド）配信
開催場所：常総市YouTubeチャンネル
参加者数：290人
- あま会場（愛知県あま市と共催）
開催日：令和5年2月28日（火）
開催方法：集客型
開催場所：あま市美和公民館（愛知県あま市）
参加者数：22人

イ. 後援事業

地方公共団体等が行なう人権啓発活動を支援するため、地方公共団体等の人権啓発活動の後援者となるとともに、後援した事業に関し人権教育・啓発情報誌「アイユ」や当センターホームページに掲載し、全国レベルで積極的に広報した。

- 「ひょうご・ヒューマンフェスティバル2022 in ひめじ」の後援
 - <主催>兵庫県、兵庫県教育委員会、姫路市、姫路市教育委員会、神戸地方法務局、公益財団法人兵庫県人権啓発協会、ひょうご人権ネットワーク会議、兵庫県人権啓発活動ネットワーク協議会、中播磨人権啓発活動地域ネットワーク協議会、兵庫県人権擁護委員連合会、姫路人権擁護委員協議会、公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会
 - <期間>令和4年8月28日（日）

- 令和4年度企業向け人権啓発活動支援事業「情報モラル啓発事業」の後援
 <主催>公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所
 <期間>令和4年10月～令和5年2月
- ヒューマンフェスタとちぎ2022の後援
 <主催>栃木県、栃木県教育委員会、栃木県人権教育・啓発推進県民会議、宇都宮地方法務局、栃木県人権擁護委員連合会、栃木県人権啓発活動ネットワーク協議会
 <期間>令和4年11月5日(土)
- 「令和4年度 人権のつどい」の後援
 <主催>兵庫県、兵庫県教育委員会、公益財団法人兵庫県人権啓発協会、ひょうご人権ネットワーク会議
 <期間>令和4年12月2日(金)

ウ. 会員に対する支援事業

「アイユ」をはじめとする情報の提供や、制作したパンフレットを提供したほか、人権に関する最新の情報を提供する事を目的とした会員特別セミナーを1回開催し、36人(うち会場参加者4人、オンライン参加者32人)の参加者があった。

開催日：令和5年3月23日(木)

開催方法：集客型+オンライン(リアルタイム)配信

テーマ：子どもと人権

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター(東京都港区)

② 人権研修等の実施事業

ア. 人権研修受託

企業及び地方公共団体等が従業員や職員に対して行う人権研修の企画立案等を支援し、企業及び地方公共団体等における人権研修を促進することを目的に、人権研修の企画立案等を受託した。

イ. 人権啓発指導者養成研修の実施

都道府県及び市区町村の人権啓発行政に携わる職員等を対象にして、地域における人権啓発・研修を行う指導者として必要なスキルと知識を修得することを目的に、人権啓発指導者養成研修会をオンラインで開催し、延べ732人の参加者があった。

- 開催方法：オンライン(オンデマンド)配信
- 受講期間：令和4年10月5日(水)～12月28日(水)
- 受講者数：732人

ウ. 人権に関する国家公務員等研修の実施

人権教育・啓発に関する基本計画の趣旨に沿い、人権問題に関して、国家公務員等の理解と認識を深めることを目的に、国家公務員等研修会をオンラインで開催し、延べ2,864人の参加者があった。

- 開催方法：オンライン(オンデマンド)配信
- 受講期間：令和4年8月2日(火)～10月4日(火)
- 受講者数：2,864人

③ 人権啓発資料等の制作事業

ア. 人権啓発資料等の制作

各種人権機関等が実施する人権啓発活動を支援することを目的とした人権啓発資料等を以下のとおり制作した。

- 地方公共団体や企業等を対象とした、人権啓発パンフレットなど11種類の改訂<改訂版/11種類>

- ・人権ポケットブック③「なくそう！部落差別（同和問題）」
- ・人権ポケットブック⑤「犯罪被害者等と人権」
- ・人権ポケットブック⑧「外国人と人権」
- ・人権ポケットブック⑨「子どもと人権」
- ・人権ポケットブック⑬「罪を償った人と人権」
- ・人権ポケットブック⑭「引き裂かれた家族北朝鮮による拉致」
- ・人権ポケットブックⅡ②「子どもの虐待」
- ・人権ポケットブックⅡ⑦「高齢者虐待」
- ・人権啓発パンフレット「人権について考える」2023年版
- ・人権啓発パンフレット「心ひらこう」2023年版
- ・人権啓発パンフレット「人権ア・ラ・カルト」2023年版

- 法務省の人権擁護機関等が教材等として使用する人権啓発資料等3種類を改訂・増刷した。

- ・「あなたは大丈夫？考えよう！インターネットと人権」の改訂・増刷
- ・「障害のある人と人権～誰もが住みよい社会をつくるために～」の改訂・増刷
- ・「よく分かる！子どもの権利条約－児童の権利に関する条約－」の改訂・増刷

- 企業や官公庁、地方公共団体、公共職業安定所（ハローワーク）等への人権啓発を普及させることを目的としたパンフレットを1種類制作。

- ・令和3年度CSR（企業の社会的責任）と人権セミナー概要パンフレット

- 地方公共団体等各種団体がイベント等での配布や研修テキスト用などに使用する人権啓発資料等を増刷、頒布。

- 企業を対象に、人権に関する研修やその他の研修に適した冊子・リーフレットを以下の通り改訂・増刷し、希望者に無償配布。

- ・『「CSR」で会社が変わる 社会が変わる 一社員一人ひとり“生きたCSR”をー』の改訂・増刷（冊子）
- ・『「CSR」で意識が変わる 企業は伸びる 一企業の一人ひとりに“わかるCSR”をー』の増刷（冊子）
- ・『「CSR」で見えてくる明るい明日 一人ひとりが考える“CSRと人権”ー』の増刷（冊子）
- ・「えせ同和行為には・・・みんなでNO！対応のポイント」の増刷（リーフレット）
- ・「企業活動に人権的視点をーCSRで会社が変わる・社会が変わるー」の増プレス（DVD）

イ. 人権啓発動画の制作

人権擁護委員が実施する人権教室、シンポジウム等での上映等、人権啓発活動を実施する際の教材として需要に対応できる以下の映像資料等を制作した。

- インターネット上における誹謗中傷防止映像
- アイヌの人々の人権に関する映像
- 「災害（震災）と人権に関するシンポジウム」ダイジェスト版映像

○「ビジネスと人権に関する動画」

ウ. 人権啓発資料等の制作等受託

地方公共団体や企業等における総合的な教育・啓発及び広報活動を支援するため、要望に応じた人権啓発資料等の制作を行った。

④ アイヌの人々を対象とした生活相談充実事業

アイヌの人々が抱えている人権に関する問題をはじめ、生活上の悩みなど、様々な困りごとの相談に対し、センター内に相談員を配置し、電話及び面談による相談を実施した。

⑤ 人権に関する調査・研究事業

ア. 調査研究の実施事業

法務省が地方公共団体に委託して実施している人権啓発活動（地方委託事業）に関し、現状の効果検証の問題点や今後の在り方について、分析・考察を行うとともに、地方委託事業全体の効果を把握するための指標の在り方について検討を行い、法務省に報告した。

イ. 人権状況に関する調査の実施事業

法務省が実施している人権啓発活動、法務省が人権教育啓発推進センターに委託して実施している人権啓発活動（中央委託事業）及び法務省が地方公共団体に委託して実施している人権啓発活動（地方委託事業）について、アンケート調査を実施し、人権啓発活動等に関する効果測定、調査結果の集計・分析及び効果検証等を行い、法務省に報告した。

3. 運営関係

(1) 会員加入状況

	令和4年3月31日現在 会員数	令和5年3月31日現在 会員数
地方公共団体会員	206会員	206会員
企業・団体会員	26会員	26会員
個人会員	46会員	45会員
合 計	278会員	277会員

(2) 会議の開催

① 理事会の開催

ア. 令和4年度第1回理事会の開催

開 催 日：令和4年6月2日（木）

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター（対面式・オンライン併用）
議 案

- 令和3年度事業報告書（案）及び収支決算書（案）に関する件
- 令和4年度定時評議員会の招集に関する件

イ. 令和4年度第2回理事会の開催

開 催 日：令和4年7月11日（月）

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター（対面式・オンライン併用）
議 案

- 代表理事（理事長及び副理事長）の選任に関する件
- 代表理事（理事長及び副理事長）の報酬に関する件

ウ. 令和4年度第3回理事会の開催

開 催 日：令和5年3月20日（月）

開催場所：東京グランドホテル（対面式）

議 案

- 令和5年度事業計画書（案）及び収支予算書（案）に関する件
- 令和5年度資金調達及び設備投資の見込みに関する件
- 令和5年度役員賠償責任保険等の契約満了に伴う、契約更新に関する件

② 評議員会の開催

ア. 令和4年度定時評議員会の開催

開 催 日：令和4年6月29日（水）

開催場所：公益財団法人人権教育啓発推進センター（対面式・オンライン併用）
議 案

- 令和3年度事業報告書（案）及び収支決算書（案）に関する件
- 理事の任期満了に伴う、選任に関する件
- 定款の改正に関する件
- 役員等の報酬及び費用に関する規程の改正に関する件
- 評議員長の選任に関する件

(3) 社会貢献、環境問題等への取り組み

本年度は、次の事項について取り組みを行った。

<社会貢献の取り組み>

- 障がいのある人の経済的自立を支援する趣旨で、見積・企画競争へ授産施設の参加を促した。
- 社会貢献活動の一環と位置付け、CO₂の削減、売却益で発展途上国の医療支援、障がい者・高齢者雇用促進を目的として使用済みのペットボトルキャップを収集した。
- 地域福祉を目的に港区が実施しているボランティア推進事業への協力として、使用済みの切手を収集した。

<環境問題への取り組み>

- 資源の有効利用として、印刷物の再生紙使用、内部書類の裏紙使用及び環境負荷の少ないインク使用等を促進した。
- 省資源、省エネルギー対策の一環として、夏季におけるエコスタイルの奨励及び冷暖房の使用の抑制の実施等を促進した。

<人権に配慮した取り組み>

各種講座やセミナーなどで、情報バリアフリーの促進の観点から手話通訳及び要約筆記を可能な限り準備した。